

令和5年度
女性研究・教育支援人材向け
キャリアデザイン研修プログラム
実施要項

1. 目的と概要

研究・教育支援に携わる女性人材の活躍は、本学が世界に伍する研究大学として発展していく上で欠かせません。しかし、これには、女性人材が様々なライフイベントに出くわしながらも、“やりがいや楽しさ”を感じながら、力強く働いて行けることが、非常に大切であることは言うまでもありません。

本研修では、女性支援人材が“やりがいや楽しさ”を感じ働いていくために大切な「考え方や心構え、実践アプローチ」を学んでいきます。特に「自分の人生は自分がオーナーである」ことや「自分のキャリアや人生を、自らデザインする」こと、加えて「人それぞれに大切な事柄が異なる」ことを主題に据えており、これらの大切さや多様さを学ぶだけでなく、その実現に必要な深い自己理解を図っていきます。

研修内容は、特に本学において研究・教育支援に携わる女性人材向けに、本学部局横断型女性技術職員ネットワークと外部人材育成コンサルタントとで、コアファシリティ機構の支援の下に自主開発しました（開発者である外部人材コンサルタントが講師を務めます）。

今回は通算2度目に開催となり、令和4年度の初回試行開催時における受講者からのフィードバックを活かして、より良い研修となるよう、内容等の修正を行っています。

これらの研修を通して、参加者が人それぞれの“一歩を踏み出す”きっかけになればと願っております。

2. 対象者

- ・ 研究・教育支援業務を担う本学の女性教職員（特任を含む技術職員、URA、教員、研究員や事務職員など。技術補佐員、事務補佐員は除く）。
- ・ 全ての日程を受講可能な方。

3. 参加人員

20名程度

定員を大幅に超える応募があった場合には、本コアファシリティ構築支援プログラムに関連する支援業務に関わる方を優先させるなど、人数調整させて頂くことがあります。

4. 開催日時

1日目：令和5年12月7日（木）9：30～16：00

2日目：令和5年12月14日（木）9：30～16：00

5. 場所

豊中キャンパス 文理融合型研究棟 6/7階 共通講義室

（部屋が確定しましたあらためて連絡致します）

6. 日程

別紙のとおり

7. 費用等

研修費は無料です。ただし、旅費等については参加者の所属する部局等でご負担頂きます。

8. 研修内容

大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワークと外部人材育成コンサルタントとが、コアファシリティ機構の支援を受けて、特に研究・教育支援業務を担う本学の“女性教職員”向けに共同開発した研修プログラムです。詳細は別紙を参照ください。

講師：オフィスFサポート 吉田 富士江 先生（本プログラム共同開発者）

第1日目 概要

(午前)

- ・ 「人生100年」時代、貴方は人生やキャリア、どう考えますか??
- ・ 社会で女性は大きく活躍ははじめている！ーその状況と背景
- ・ 働く女性達のバランスを参考に“自分のHAPPINESS”と仕事の関係性を考える

(午後)

- ・ 「自分の人生は自分がオーナー」：自らを動かす価値観、人との関わり方、それらの傾向を客観的に理解し、自らの人生デザインに活かす
- ・ 「自分の人生は自分がオーナー」：更に深い自己理解への準備

第2日目 概要

(午前)

- ・ 自分の傾向を客観的に理解する
- ・ 「自分の人生」にオーナーシップを持ち、未来に向けポジティブに取り組む自分になるために

(午後)

- ・ ワクワク・ポジティブに生きる人達の共通点を知る
- ・ 「成長しよう！」仕事を通じて

9. 主催・後援

主催：コアファシリティ機構 研究支援人材育成部門

<https://top.opf.osaka-u.ac.jp>

企画・後援：大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワーク

<https://ou-jogi.sanken.osaka-u.ac.jp>

10. 備考

- ・ 研修終了後、研修内容についてのアンケートを実施しますので回答にご協力願います。
- ・ 本取組は、本学が採択された文部科学省先端研究基盤共用促進事業（コアファシリティ構築支援プログラム）（事業期間：令和3～7年度）の一環として行っています。詳細は<https://top.opf.osaka-u.ac.jp>をご覧ください。